

■同時発表先： 岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ、業界紙（山陽建設通信社、建通新聞社、日刊建設新聞社、建設日報、中建日報社）

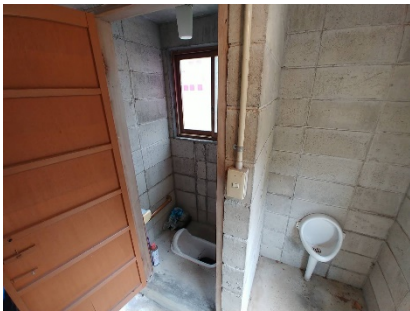
## 避難をためらわないために 熊野神社に快適トイレを設置します！ ～建設業とNPOが連携した新たな地域貢献～

平成30年7月豪雨では、熊野神社に多くの方が避難を行いましたが、トイレが和式しかなく、「避難時にトイレに困った」、「足腰が弱い者にとって和式トイレは使えず避難をためらう」との声があがっています。

大雨時等に避難をためらわないよう、以下の対応を行います。

梅雨の間（6月～7月末）：ピースウィンズ・ジャパンが、快適トイレ※をレンタル

梅雨明け後（8月～）：国土交通省と工事受注者の株式会社荒木組が連携して  
快適トイレを設置。



既設のトイレ



梅雨の間設置した  
快適トイレ



設置する快適トイレ  
(イメージ)

### ※快適トイレ

建設現場を男女ともに働きやすい環境とする取り組みの一環として定義された仮設トイレ。洋式便座や水洗（簡易水洗含む）、容易に開かない施錠などが求められている。

### 【問い合わせ先】

〈全般〉 中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所 086-697-1020  
副所長 正木 俊英、 工務課長 水谷 一馬

〈ピースウィンズ・ジャパンの取り組みに関すること〉

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン 090-8711-0170

西日本豪雨被災者支援事業現地事業責任者 竹中 奈津子